特別活動指導案

令和 3 年 10 月 27 日 (水) 4 校時(11:35~12:20) · 5 校時(13:45~14:30) 音楽室 指導者 白尾 亮一郎

1 **題材名** 学校生活と社会とのつながりを考えよう 単元名「わたしたちの明るい未来」

2 題材観(児童の実態を含む)

本題材は、小学校学習指導要領(平成 29 年告示)解説特別活動編における「学級活動の内容 (3) 一人一人のキャリア形成と自己実現」の「イ社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解」と「ウ主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用」に関わるものである。また、「キャリア教育の手引き」(文部科学省、平成 23 年発行)における育成すべき基礎的・汎用的能力の一つ「キャリアプランニング能力」を育成するための題材でもある。

実践協力校の児童は、指示に対しては、素直で真面目に取り組める一方で、指示待ちや受け身の姿勢が見られる傾向にある。また、「仕事は何のためにすると思いますか?」とアンケートをしたところ、生計のためが 67.6%、自己実現のためが 10.8%、社会貢献のためが 21.6%という回答であった。仕事の意義を自己実現や社会貢献と捉えている児童の割合が低いことが分かった。また、「学校の授業や行事などは、将来仕事をする時に役立つと思いますか?」とアンケートをしたところ、役立つが 70%、どちらとも言えないが 13.3%、役立たないが 16.7%という回答であった。役立つと答えた児童の理由を見ると「国語と算数は役立つ」や「自分のなりたい仕事に関係のありそうなものは役立つ」などのように、限定的に役立つと考えている児童が多いことが分かった。このことから、多くの児童が、学校の授業や行事が社会で必要な資質や能力を高めることにつながっていることを実感できないまま、日々の学校生活を送っている現状があると考える。

今回の授業実践においては、研修先企業の会長の講話内容や実際に体験した仕事の内容を通して、働くことの意義を理解する機会を設け、仕事が生計のためだけではなく自己実現や社会貢献にもつながることを伝えたい。さらに、学校生活と社会がつながっていて、学校で頑張っていることが自分の将来に生かされることを理解する活動を行った上で、将来の自分のためにこれから学校生活で頑張りたいことを決め、主体的に学習や学校生活に取り組むきっかけにしたいと考え、本題材を設定した。

3 研修との関わり

群馬ヤクルト販売株式会社(以下「群馬ヤクルト」)は、一人でも多くのお客様に「健康と美」をお届けするという目標を掲げ、ヤクルトグループ全国 101 社中で第1位の販売実績に与えられる最優秀販売会社賞を5期(15 年)連続で受賞している。社会貢献に尽力することで、社会から必要とされ、持続経営できることを児童に伝えるとともに、持続する仕事であるからこそ、そこで働く人々が収入を得られ、生活していくことができることも伝えたい。また、時代を生き抜くために現状に固執するのではなく、イノベーションを心掛け、持続可能な経営ができるように社内全体で協力し業務に取り組んでいる。自ら考え行動できる人材が多ければ多いほど、新たな発想が生まれ、会社の発展や持続可能な経営につながるこが分かった。自ら考え行動できる人材になるためには、常に未来を見据え、主体的に学び続けることが必要不可欠である。様々な部署での活動を通して、各教科の授業で学べる特性や行事等で培われる資質や人間性が大きく関わっていることを実感できた。学校生活と社会がつながっていることに気付かせ、積み重ねて行くことの大切さを本授業で伝えたい。

4 指導方針

- (1) 知識の押し付けにならないよう研修先での事例を紹介し、社員の働く様子の写真を活用して、働くことの意義について、児童の理解を深める。
- (2) 家庭でのキャリア教育の活動(ちゃぶ台トーク)に「保護者の仕事はどのように社会貢献しているか」というテーマを設定し、保護者にもキャリア教育に関わってもらう機会とする。
- (3) 総合的な学習の時間と合わせて計画し、今回の授業を導入とし、今後、担任に引き継ぎ、自己 分析や自分に合った職業探しなどの活動につなげる。

5 評価規準(事前の活動→本時の活動→事後の活動)

	よりよい <i>生</i> めの知識・	· · ·		や学ぶことの意義、社会で必要な資 きるということを理解している。	資質・能力を学校生活で高め
評価規準	しての思考		仕事の意	義について身近な職業で具体的に表 ように生活していくか考えている。	考え、社会人になるためにこ
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	主体的に生	೬活や人間関 よくしようと			
時間	iii		主な学習活動		
	Ħ.J.	知識・技能		思考・判断・表現	土な子自伯男
事前					・仕事の意義や社会人になるために必要な力は何かなどについてアンケート
の 活					に回答する。
動					
本時	身近7	な職業を通し	て理解して	1 身近な職業はどのように社会貢献しているかを考え、ワークシートに書くことができる。	表し、振り返ろうとして いる。
活動	ことを	と仕事はつな と理解してい	_	2社会人になるために、これから 学校生活でどのように過ごした らよいかを考え、ワークシー トに書くことができる。	乙午14前歳ぞ頭しし、個り
事後の活動				保護者の仕事がどのように社会 貢献しているか保護者と話し合 い、ワークシートに書くことが できる。	・保護者との話し合いを行 おうとしている。 (ちゃ ぶ台トーク)

6 本時の学習指導

- (1) **ねらい** 日々の授業や学校行事などの活動が、社会とつながっていることを理解し、今後の学校生活において主体的に学ぶことの意義を見つめ直す。
- (2) 準 備 【教員】パソコン、ICT 端末、プロジェクタ、スクリーン、ワークシート 【児童】筆記用具、ICT 端末

(3) 展開

学習活動 予想される児童の反応	時間 (分)	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する生徒への支援 ◇評価) (太字はキャリア教育との関わり)
(4校時)		
めあて【仕事は何のためにするのか考えよう】		
〈導入〉 1 群馬ヤクルトでの研修について知る。	5	・群馬ヤクルトで行っている仕事内容や活動を説 明する。
2 「将来なりたい職業はあるか。」のアンケート結果を知る。例)・プロ野球選手・医者・料理人・イラストレーター・プロゲーマー		・事前アンケートの結果を提示する。・3の活動で例として取り上げる仕事には、児童が希望する仕事を入れ、興味、関心をもたせる。

	1	
・今はまだない・それぞれ色々な職業を目指しているんだな		
 〈展開〉 3 「仕事は何のためにするのか。」について考え、発表する。 例)・お金を稼ぐため・生活するため・人の役に立つため ○職業の三機能について知る。 (1)生計の維持 (2)個性・能力の発揮→自己実現 (3)社会的役割の実現→社会貢献 	10	・事前アンケートを基に、発表を促す。
 ○お金を稼ぐだけでは、持続的に仕事ができない可能性があることを知る。 ・人に迷惑をかける方法例)詐欺、窃盗、恐喝(持続しない) ↓ ○仕事とは、「誰かの役に立つこと」「誰かに喜んでもらうこと」「誰かを幸せにすること」が本来の目的であることを知る。 ・社会貢献できる仕事(持続可能) 		 ・具体的な仕事を挙げ、内容を対比させながら説明する。 ・群馬ヤクルト本田会長の講話を紹介し、企業が意識し取り組んでいる内容を伝える。例 ・人は仕事で幸せになれる。 ・お客様からの「ありがとう」という感謝の言葉が一番の励みになる。 ・上司や仲間に認められる。 ・達成感・充実感を味わえる。 ・人間として成長できる。
4 知っている仕事がどのように社会貢献しているかグループで考え、発表する。例) (1) 先 生:子供たちの将来のため (2) 医 者:人々の命を守るため (3) 料理人:おいしい料理を食べてもらい幸せな気持ちになってもらうため	20	 ◎友達の考えをよく聞き、自分の考えも話し、グループの意見をまとめるように伝える。 ・双方向授業支援アプリを使用して意見を集約し、班の意見をスクリーンに提示する。 ・家族の仕事は、どのように社会貢献しているか、家族で話し合ってくるよう伝える。(滝川小学校のキャリア教育の取組であるちゃぶ台トークのテーマの一つとする。) ・ICT 端末使用から、視線を前に切り替えられるように意識させる。
<まとめ> 5 まとめ 仕事とは、生計のためもあるが自己実現や 社会貢献につながるものであることをまと める。	10	
6 振り返り 「仕事は何のためにするのか」について授業後の考えを書き、授業前の記述と比べることで、授業内での成長を実感する。 7 仕事を選ぶ際のヒントを知る。		 ◇本時を振り返り、仕事の意義や社会で必要な能力を学校生活で身に付けることができることについて理解している。(キャリアプランニング能力)(ワークシート)[知識・技能] ・授業者がなぜ教師になったかを話し、職業を選ぶ際のイメージをもたせる。自己実現(子ども、学校、体育、運動が好き)社会貢献(学ぶ楽しさ、楽しく生きる)

学習活動 予想される児童の反応	時間(分)	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する生徒への支援 ◇評価) (太字はキャリア教育との関わり)
(5 校時) めあて 【学校生活でがんばれることは何かについて考 えよう】 〈導入〉 1 将来のために学校生活で頑張っているこ	15	事前アンケートの結果を提示しながら、児童の
とについてのアンケート結果を知る。 ・勉強 ・委員会 ・あいさつ	10	日線と社員の方の目線を比較しながら説明する。
2 「どんな新入社員に入ってほしいか?」 についての事前アンケート結果を知る。 ・真面目な人・礼儀正しい人 ・努力家 ・前向きな人・発想が豊富な人		
○企業が求める社会人基礎力について知る。(1) 前に踏み出す力(アクション)(2) 考え抜く力(シンキング)(3) チームで働く力(チームワーク)		・9割以上の企業が新卒採用や人材育成において 社会人基礎力を重視していることを伝え、重要 であることが理解できるようにする。 ・群馬ヤクルトの具体的な取組内容を説明する。
○社会人基礎力と学校生活との関連性を考える。 前に踏み出す力 ・学校目標が「自分からあいさつできる子」「自分から進んでできる子」になっているよ チームワーク 運動会で団長を中心にみんなで協力して、取り組んだね 考え抜く力 授業ではよりよい方法について考えるよ		・児童の様子を見て、関連付けるのが難しい場合 は、ヒントを出しながら、児童が気付けるよう にする。
〈展開〉 3 「学校の授業や行事などは仕事に役立つ と思うか?」について事前アンケートの結 果を知る。 ・役立つものもあるかな ・仕事には使わない教科もあるんじゃない かな	20	・事前アンケートの結果を提示する。
○群馬ヤクルトの仕事内容は、どの教科と関係しているか考え、発表する。 (1) 自動販売機に商品を入れる仕事 ○速く補充するために、先輩の動きを観察し、アドバイスをもらい、繰り返し練習する。 ・体育:動きをよくするために、よい動きを観察し、アドバイスをもらい、繰り返し練習するから・音楽:楽器の演奏が上手な人から教えてもらうから		 ・双方向授業支援アプリを使用して意見を集約し、全員の意見をスクリーンに提示する。 ・群馬ヤクルトの実際の仕事場面と小学校の教科がどのように結び付いているか考えることを通して、普段の授業の大切さに気付けるようにする。 ◎群馬ヤクルトの社員が実際に仕事をしている様子を児童に見せ、課題に取組やすくする。

(2) 商品をお客様にお届けする仕事

- ○対話を通じてお客様の気持ちを考え、 よくお話を聞き、お客様に合った商品 を分かりやすく説明する。
- ・道徳:人の気持ちを考えているから・国語:相手に分かりやすく話すから
- ・算数:自分の考えを分かりやすく説明 するから
- ○留守でお会いできなかったお客様にメッセージカードを書く。
- 書写: 気持ちを込めて、丁寧に書くから
- ・学活: お世話になった先生に手紙を書 いたことがあるよ
- ○将来なくならないと予想される仕事は、AI やロボットが苦手とする、読解力や創造 力、コミュニケーション能力、専門知識、 技術、問題解決能力を必要とする仕事であることを知る。

どのような能力を高めるべきか意識できるよう にする。

〈まとめ〉

- 4 今学校で頑張っていることは、社会人に なった際に生かされるということをまとめ る。
- 5 振り返り

「将来の自分のためにできることは何か考えよう。」について授業後の考えやなぜそう思うかまで掘り下げてワークシートに書く。授業前の記述と比べることで、授業内での成長を実感する。

- ・学校では、自分の将来に必要な力を高めている ことを知り、学習や様々な取組に対する意識を 高められるようにする。
- ◇本時を振り返り、将来に向けて今後の学校生活をどのように生活していくか考えることができる。(キャリアプランニング能力)(ワークシート)[思考・判断・表現]

10